

マテリアリティ

新たな経営理念を踏まえ、我々が常に考えるべきこと、マテリアリティを再考しました。

当社グループが展開する事業の側面では、安全を最優先し、お客さま視点で考えるという「使命」と魅力あふれるまちづくりを謳った「わたしたちの夢」とを念頭に、「最大の使命である安全の創造とお客さま満足の追求」と「モビリティサービスを軸に総合力を活かした地域との共創によるまちづくり」を掲げました。

また、事業を支える基盤の面では、「わたしたちの夢」を実現していくために不可欠な「価値創造の源泉である人づくり」と「健全な企業運営」のほか、脱炭素社会・循環型社会・自然共生社会の実現に向けた「環境と調和した事業展開」をマテリアリティとしています。

事業	最大の使命である安全の創造とお客さま満足の追求 ● 私たちが営むあらゆる事業は、安全であるというお客さまからの信頼の上に成り立っています ● 変化する世界の中でも、安心して快適な毎日をつくり出すため、誠実に手間を惜しまず安全を最優先し、お客さまにとって価値のある商品やサービスを提供します	モビリティサービスを軸に総合力を活かした 地域との共創によるまちづくり ● モビリティサービスを軸に多様な商品やサービス、そこから生まれる“わくわく”の提供を通じて、まちとまち、まちと人、人と人をつないでいきます ● 地域のことを深く理解し、JR九州グループに関わるすべての人と手を取り合いながら、持続可能で魅力あふれる、「住みたい・働きたい・訪れたい」まちづくりを推進します	
	価値創造の源泉である人づくり ● 社員の誰もがやりがいを持ち、いきいきと活躍できる会社をつくるとともに、人間力・実務力を持った人材を育成します ● 多様な価値観や能力を活かし、社員の“個”の力の最大化を図ります	健全な企業運営 ● 情報を適切に管理・共有するとともに、法令の遵守を徹底します ● 持続的な成長のための適切なリスクテイクを実現するガバナンス体制のあり方を常に検討します ● ステークホルダーとの対話を充実させ、適切に企業活動に活かしていきます	環境と調和した事業展開 ● 環境優位性を有する鉄道輸送の提供により脱炭素社会の実現に貢献します ● 効率的な資源利用による資源循環や生物多様性保全の取り組みを推進します ● ビジネス機会でもある環境課題の解決を通じて、持続可能な社会の形成に貢献します
基盤			